

安倍元首相撃たれる

心肺停止、奈良で演説中

8日午前11時半ごろ、奈良市の近鉄大和西大寺駅前で街頭演説していた自民党の安倍晋三元首相が、背後から散弾銃で銃撃された。奈良市消防局などによると、安倍氏は血を流して倒れ、救急搬送された。意識不明の状態で、心肺停止とみられる。銃撃した男は現場で取り押さえられた。



奈良市で街頭演説中に不審な男に襲われ、路上に倒れた自民党の安倍元首相(中央) 8日午前11時32分

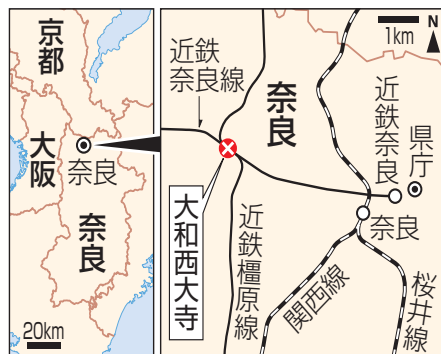
容疑の男逮捕

共同通信の取材で 寺駅北側の商業施設などは、安倍氏は銃声のよう音が2回した後、その場で倒れ込んだ。自民党関係者は、安倍氏は背後から左胸を撃たれたとの情報があると述べた。

奈良県警によると、現場は近鉄大和西大寺 安倍晋三元首相を襲ったとみられる男を午前11時42分、殺人未遂容疑で現行犯逮捕した。捜査関係者によると、安倍元首相に対する殺人未遂容疑で逮捕されたのは、奈良市の41歳の男。



安倍晋三元首相



安倍 晋三氏(あべ・しんぞう) 成蹊大卒。神戸製鋼所社員、父の故晋太郎元外相の秘書官を経て93年に衆院初当選。自民党幹事長、官房長官を歴任し、06、07年に首相。12年に再び首相に就任し、20年まで務めた。67歳。山口4区、衆院当選10回(安倍派)